

菜園雑学 NO4
タマネギの栽培（購入苗利用）

平成16年11月2日
神奈川県農業共済組合

（農家の皆様が自家菜園として野菜を作る時に参考にしていただければ幸いです。）

栽培のポイント 栽培する畑の土質は沖積土壌の排水の良い畑が良いでしょう。

苗の大きさは茎の太さ6mm、長さ20cm程度の苗を植えます。茎が太いと抽台しやすくなります。

適期に植えます。植え付けが早いと抽台しやすく、遅いと根が十分張りません。

1 定植時期と収穫時期（三浦半島を除く県内全域）

11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
上旬	中旬	下旬						
-----							-----	
定植期				追肥	追肥		収穫期	

2 品種 購入苗を利用します。ソニック 七宝早生7号 ターボ 早生湘南レッド(赤)などが購入できれば良いでしょう。

3 施肥 施肥例 a当たり(100㎡当たり)元肥を、は種前7日前までに施用し耕うんします。
元肥 牛糞堆肥300kg 苦土石灰10kg CDU化成555 6kg 苦土重焼燐3kg
(a当たり成分量 チッソ1.5kg リン酸4.5kg カリ4.8kg)

4 植え方 11月下旬までに植えます。

露地栽培 畦幅54cm~60cm 株間 9cm~10cm 1a当たり1,600本~2,050本 南北畦の場合 鍬幅で深さ10cm~15cmの植え溝を作り北側に土を寄せます。強風及び防寒対策のために、北側に苗を並べて3cm程度の覆土をして株元を足で踏みつけて置きます。東西畦の場合は同様に畦を作り西側に植えます。

タネバエ防除のためにダイジストン粒剤a当たり0.4kg等を植え溝に施用します。

マルチ栽培

マルチの規格 9515B(黒ポリ 株間15cm×条間14cm)1a当たり2,700本 畦幅80cm 通路幅50cm (マルチ規格3615Bも使用可能)

5 追肥 施肥例 a当たり(100㎡当たり)

2月下旬 NK化成2号 3kg 3月下旬 NK化成2号 3kg

(a当たり成分量 チッソ0.9kg カリ0.9kg)

6 病虫害防除 ベト病 さび病 ネギアザミウマ等が発生したら適宜防除します。

(防除薬剤の例 ベト病及びさび病 ダイファー水和剤400~650倍など ネギアザミウマ オルトラン水和剤1000倍など)

7 収穫 茎葉が7~8割り倒伏した頃に収穫します。畑で乾燥させて収穫します。

8 その他 火山灰土壌などの軽い土では、冬の乾燥や霜柱によりタマネギの苗が浮き上がり栽培が難しくなりますので、畦間に堆肥など施用して苗の浮き上がりを防止します。

参考文献 神奈川県野菜優良種導入指針、神奈川県病虫害防除基準ほか